

# 平成31年1月 市長記者会見 配布資料

## 発 表 原 稿

期 日 平成31年1月28日(月)

時 間 午前10時～10時55分

## 発 表 内 容

- 1 佐渡金銀山のユネスコへの推薦を求める署名活動について  
……<世界遺産推進課>
- 2 子育て世代と市長との意見交換会の開催について  
……<子ども若者課>
- 3 佐渡市の図書館を考える 市民懇談会の開催について  
……<社会教育課>
- 4 住宅用火災警報器の設置と維持管理について  
……<消防本部>
- 5 平成30年の観光客入込状況について  
……<観光振興課>
- 6 2019 スポニチ佐渡ロングライド210の参加者募集について  
……<社会教育課>

### 【事前質問】

①両津夷の大規模火災について、がれきの撤去状況はどうなっていますか。

また、進捗状況について評価および、今後市としてどう対応し、復旧を支援していくか方針をお聞かせください。

②密集地での延焼予防について、今後のまちづくりの観点から対策は考えていらっしゃいますか。また、今回の被災地の復旧に当たり、再発防止に向けた指針を市として示すお考えはありますか。

- ③平成30年の市内の火災発生件数、原因、出火率とそれぞれの近年の傾向、対策の方向性について教えてください。数字は速報値でも結構です。
- ④28日午後に「新潟県洋上風力発電情報連絡会議」が開かれますが、出席されますか。また、現時点で佐渡近海での洋上風力発電導入に推進か、消極的か、市としてのスタンスとその理由をお聞かせください。

## 市長記者会見発表内容 要旨 (H31. 1. 28)

### 1 佐渡金銀山のユネスコへの推薦を求める署名活動について

【添付のチラシをご参照ください】

<概要>

現在「佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議」が主体の署名活動を実施しています。

この署名活動は、「次の推薦案件として有力な候補になり得る」との高い評価もあったことから、早期の世界遺産登録につながればと思っています。

1月23日の文化庁の報道発表で、平成31年度の推薦候補に「北海道・北東北の縄文遺跡群」を選定する方針が確認され「佐渡金銀山」はそれに次ぐ有力な候補になり得るとの認識が維持されました。

佐渡市としては、新潟県と共に再来年度の国内推薦を目指し全力で取り組んでまいります。

署名は、1月8日（火）から新潟県の「佐渡金銀山ホームページ」及び「佐渡市ホームページ」でインターネットによる電子署名も開始しています。

署名用紙は、同ホームページ上からダウンロードも可能です。他に本庁、支所、行政SCの窓口にも設置しています。

署名は、氏名と市町村名のみを記入し、郵送・FAX または本庁、支所、行政SCの窓口、または、佐渡市役所世界遺産推進課へ提出ください。

集まった署名の、第1回とりまとめは5月10日（金）とし、県民会議総会の場でお諮りしたうえで、国に対し提出したいと考えています。

### 2 子育て世代と市長との意見交換会の開催について

【添付のチラシをご参照ください】

<概要>

#### ○意見交換会

対 象：小学生までのお子さんを子育て中の市民の皆様

日 時：3月2日(土曜日)午後1時45分から午後3時30分まで、

会 場：両津地区公民館 会議室（両津支所3階）

定 員：先着40名

\* 申込みが必要です。事前に子ども若者課（電話 63-3126）まで

○「子連れアクティブ防災講座」

日 時：3月2日（土曜日）午前10時から11時30分まで

会 場：両津公民館 会議室（両津支所3階）

\* 参加自由。（申込みは不要）

※生後6か月から就学前までのお子さんをお預かりする保育ルームを設置します。

\* 申込みが必要です。事前に子ども若者課（電話 63-3126）まで

### 3 佐渡市の図書館を考える 市民懇談会の開催について

【添付のチラシをご参照ください】

<概要>

平成29年度に実施した「図書館・図書室 利用者アンケート」の意見、図書館協議会での意見をもとに、佐渡市が目指すべき図書館像をお示しする『佐渡市立図書館ビジョン』の策定を進めています。

この『佐渡市立図書館ビジョン』に市民の皆さまのご意見を反映させるため、市内4地区で5回懇談会を開催します。

【開催日時及び会場】

| 日時                                     | 会場                      |
|--|-------------------------|
| 2月7日（木）<br>午後2時～3時30分                  | あいかわ開発総合センター 1階<br>実習室  |
| 2月12日（火）<br>①午後2時～3時30分<br>②午後7時～8時30分 | アミューズメント佐渡<br>はまなすホール   |
| 2月13日（水）<br>午後7時～8時30分                 | 両津支所 3階 会議室             |
| 2月14日（木）<br>午後7時～8時30分                 | 羽茂農村環境改善センター<br>2階 大会議室 |

## 4 住宅用火災警報器の設置と維持管理について

### <概要>

火災予防の第一は、火災を出さないことですが、万一出火した場合に備え、住宅用火災警報器の設置が非常に有効です。

住宅用火災警報器による設置効果は、設置していない場合に比べ、死者の発生は3分の2で、焼損面積、損害額とも概ね半減します。

さらに消火器の設置で、火災を初期の段階で消火できる成功率が高くなりますので、住宅用火災警報器と消火器のダブル設置で住宅火災に備えていただきたいと思います。

住宅用火災警報器を設置してある場合でも、古くなると機器の劣化により作動しない恐れがありますので、設置から10年を目安に交換してください。

木造密集地域での火災予防と、住宅用火災警報器の設置促進を図るため、同地域内での戸別の防火訪問を消防署員が行いますのでご協力をお願いします。

## 5 平成30年の観光客入込状況について

### <概要>

昨年1月から12月末までの観光客入込数は49万1千人(推計)、平成29年に比較し、約3千人微増し、平成25年以来5年ぶりに増加しました。

島内観光旅館組合の宿泊者数は、29万656人泊。平成29年の27万2千286人泊と比較すると1万8千370人泊増加しました。このことから一人当たりの島内滞在時間の延長が促進されているものと考えます。

増加の主な原因は、国の「地方創生推進交付金」や「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」を活用した誘客策や滞在時間を延長できる魅力づくりの効果が現れ始めているものと分析しています。

特に、インバウンドと11月から3月までの冬季における伸びが著しく、インバウンド(平成30年)は、まだ集計中ですが、前年比3倍となった平成29年より更に増加しているの見込んでいます。

冬季における宿泊者数は、前年同期と比較し1万人泊増加しました。

この観光による経済効果は、平成30年中は、276億3千6百90万円程度と試算しています。

## 6 2019 スポニチ佐渡ロングライド210の参加者募集について

【添付のチラシをご参照ください】

<概要>

開催日：5月19日（日曜日）

スタート・ゴール：佐和田海水浴場前

コース：Aコース（210キロメートル、佐渡一周）

Bコース（130キロメートル、佐渡半周）

Cコース（100キロメートル、大佐渡まわり両津まで）

Dコース（45キロメートル、佐渡金山駐車場折り返し）

申し込み：2月1日から3月29日まで（定員に達した時点で締め切り）

\* 佐渡市スポーツ協会ホームページからお早めに手続きください。

その他：

- ・ Dコースに体験プランが新たにプラス、タンデム（2人乗り）自転車の参加が可能
- ・ 大会前日に河原田小学校グラウンドの受付会場周辺にて「遊ぶ」・「体験」をテーマとしたE X P Oを開催
- ・ 体験コーナーや佐渡グルメの出店